

平成27年度 上下水道部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
上水道事業 市民の衛生的かつ快適な暮らしを支えるため、安心して飲める水を将来にわたって途切れなく送りつづける	1.水道施設の耐震化	・大規模地震災害時でも水道水を送りつづけられる地震に強い水道を構築する。	・薪浄水場及び宮ノ口受水場の耐震補強工事 ・田辺低区配水池の詳細耐震診断業務委託	・薪浄水場施設耐震補強工事 平成28年2月17日工事完了 平成28年2月19日検査完了 ・宮ノ口受水場施設耐震補強工事は、入札不調が2回に及んだため、見送りとした。 ・田辺低区配水池詳細耐震診断業務委託完了 平成28年3月11日業務完了 平成28年3月15日検査完了	B	・宮ノ口受水場施設耐震補強工事は、平成28年度予算成立後、発注方針を再検討し再起工。 ・今後も京田辺市水道ビジョンのスケジュールに従って施設の耐震化を進める。
	2.老朽設備や老朽管の更新・耐震化	・管路の老朽化による漏水、破損事故を防止するため、更新周期に基づいて更新事業を進める。	・松井ヶ丘地区配水管改良工事(第3工区) 延長 850m ・松井ヶ丘地区配水管改良工事(第4工区) 延長 1,700m	・松井ヶ丘地区改良工事の第3工区、第4工区を発注し老朽管の更新に取り組んでいる。	B	・計画見直し(管種変更)作業に時間を要し、発注時期が遅れ繰越工事となった。平成28年6月完成を目標に取り組む。
		・管路の耐震化率を向上するため、耐震性に関する調査、布設替え工事等を行い、平成39年度末で耐震化率25%を目指す。	・送・配水管耐震化調査業務委託 (レベル2地震動に対する耐震性を満たすダグタイプル管(K形継手)の路線を調査する。)	・送、配水管耐震性調査業務委託を行うための準備を整えたが、2回にわたる入札不調のため今年度の業務委託は見送りとした。	B	・平成28年度に基幹管路の耐震化計画策定に合わせて耐震性調査を行う。

平成27年度 上下水道部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	3.収納率の向上	・水道料金負担の公平性確保のため、効率的な手法による収納率向上を図り、市民により良いサービスを提供する。	現在、①督促、②催告、③滞納整理、④停水予告、⑤停水の順序で実施している滞納整理について、高額未納者の減少に伴い、今後③の過程を除いた停水パターンが実行可能となるよう検討する。	・電話・手紙・訪問等の通常督促業務による滞納整理を実施 ・延べ41名の納付誓約書受領 ・滞納期数385期減 (3月催告時前年同期比較) ・滞納金額約282万円減 (3月催告時前年同期比較)	B	・分納誓約等に基づき長期滞納者の未納額の減少を進めながら、早期未納者(督促状発行者)に電話及び手紙並びに訪問等での支払督促を行い、新たな未納を増やさないよう解消に努めるとともに、迅速かつ適正な停水実行のため5段階システムの行程の見直しを今後も検討していく。
下水道事業 河川の環境が保全され、衛生的な市民生活が保たれたまちづくりを進めるため、健全な下水道経営や農業集落排水施設運営に努める。	4.長寿命化計画に基づく事業実施	・長寿命化事業の実施	・実施設計委託1件	実施設計委託完了	A	
	5.公営企業化に向けた取組	・公営企業法の適用化(公営企業法適用化業務委託)	・資産調査及び評価 ・中期経営計画 ・会計システム構築 ・条例等の制定及び改廃	・資産調査及び評価の実施 ・会計システムの構築	B	・公営企業法の適用に向け、取り組みを推進する。